

7 官行造林の立木被害

年 森 林 管 理 署	総 数				風 水 害				雪 害				面積
	面積	数 量	被害額	損害額	面積	数 量	被害額	損害額	面積	数 量	被害額	損害額	
平成 30 年 度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
令和 元 年 度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
令和 2 年 度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
令和 3 年 度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
令和 4 年 度	0	1 千本 50	289	(145) 145	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北信	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中信	0	1 千本 50	289	(145) 145	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東信	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
南信	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
木曾 (南木曾)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
飛騨	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東濃	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(愛知)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

- 1 本表は、国有林野立木被害報告により作成した。
- 2 被害額は被害時における被害前の状態での見積価格、損害額は被害額から残存価格を差し引いたものである。
- 3 数量及び被害額は全量を掲上し、損害額は民收分を()外書きした。
- 4 面積は、被害木が点々と孤立散在している場合は樹冠の占有面積、密集している場合は区域面積、火災の場合は区域の全面積を掲上した。
- 5 火災のうち、立木被害のないものは含まない。
- 6 数量のうち、材積により掲上することが困難なものは、本数により掲上した。

